



第1回

河本 宏

ウイルス・再生医科学研究所 / 教授

新型コロナと免疫： 免疫は味方か敵か？ワクチンの仕組みは？

新型コロナに対する免疫反応の仕組みを解説します。免疫はいつも味方をしてくれるとは限らず、時に過剰に働いて体を傷めます。一方でワクチンはよく効いています。ワクチンが効く仕組みを解説し、変異株には効かない可能性や今後の見通しについて論じます。最後に治療薬として開発中のキラーT細胞製剤について紹介します。



第2回

石見 拓

環境安全保健機構 / 教授

日々の健康情報の管理と活用 － PHRの活用 －

パーソナルヘルスレコード(PHR)は、健康診断の結果などに加え、日々の体重や血圧、運動・食事睡眠等の健康に関わる情報をデジタルに記録・保管し、活用する仕組みです。自身の健康状態を正しく理解し、健康の維持・増進や感染症などの病気の予防に役立てるとともに、必要な時に適切な相手と安全に共有する仕組みについてご紹介します。



第3回

谷 史人

農学研究科 / 教授

フードプロセスから見た 食品素材の免疫機能

私たちの口に入る食品は、自然な形態やささまざまな加工処理が施された形を活かして造られています。本講義では、日々よく食する乳と食物繊維を取りあげて、これらの食材が免疫機能を高めることができるような食品プロセスとはどのようなものかについて考えてみたいと思います。

ウイルスと 免疫

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、「ウイルス」や「免疫」という言葉を身近に聞くことが多くなりました。ウイルスは、何となく怖いものと不安に思い、免疫は何となく必要なものと漠然と考えていませんか。様々な角度から科学的に見たウイルスや免疫について学び、その実態を見つめなおしてみたいと思います。

【主催】 京都大学
【後援】 京都府、京都市

参加費
無料

オンデマンド
配信

下記申込詳細

申込方法

京都大学ホームページより
お申込みください

京都大学春秋講義

検索



問合せ先

京都大学総務部渉外課

電話 **075-753-2606**

メール event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp